

# FOLFIRI+Pmab

I-LV(レボホリナート)+CPT-11(イリノテカン)+5-FU+ Pmab(ベクティビックス®)

## 【適応】

KRAS 遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

RAS (KRAS 及び NRAS) 遺伝子変異の患者は適応外。

## 【投与スケジュール】

Day1

Day2

5-FU ポーラス  
400mg/m<sup>2</sup>(15分)

Pmab 6mg/kg (1 時間)	I-LV 200mg/m <sup>2</sup> (2 時間)	5-FU 持続静注 2400mg/m <sup>2</sup> (46 時間)
	CPT-11 150mg/m <sup>2</sup> (1.5 時間)	

2 週を 1 コースとする。

※Pmab による重度 (Grade3 以上) の Infusion reaction が現れた場合、本剤の投与を中止し、以降、本剤を投与しないこと。また Grade2 以下の Infusion reaction が現れた場合は、投与速度を減じて慎重に投与すること。

※Pmab による重度 (Grade3 以上) の皮膚障害があらわれた場合は、下表を目安に本剤の用量を調節すること

※Pmab の投与量

重傷 (Grade3 以上) の皮膚症状が発現した場合には、次表に従い本剤の投与量を調節すること。

皮膚障害発現時の本剤の投与量	本剤の投与	投与延期後の状態	本剤の用量調節
6mg/kg	投与延期	6 週間以内に Grade2 以下に回復	6mg/kg または 4.8mg/kg
4.8mg/kg	投与延期	6 週間以内に Grade2 以下に回復	3.6mg/kg
3.6mg/kg	投与中止		